



箕輪進修高校 進路指導室

2013. 2. 14

3, 4年生用 No.80

人生の貯金を！

これまでずっと親の庇護を受けてきた皆さんにとって、お金はいつでもどうにでもなるように感じている人が多いかもしれません。しかし、いつまでも親に頼ってられる訳ではありません。そのためにも日頃から貯金をしておかないといざというときに困ります。若い時はまだ身体的にも勢いがあり毎月もらった給料をほとんど使い切っても、いつでもどうにでもなると思っているかもしれません。しかし**たとえわずかずつであっても貯金をしておくことは必要**です。当面は車の買い換えや結婚資金でしょうか。

同様に人生においては日頃から**自分の中に人生の蓄えをしていくことも必要**です。芸は身を助けるともいわれます。資格をとるとか、特殊な技能を身につけておくとか、色々な知識を身につけておく等々、日頃からこうした人生の蓄えをしておくと、ある日突然勤めている会社が倒産しても、それまでの人生の中で身につけた蓄えによりその場を乗り切れる可能性が高いでしょう。途中で転職しようとしても**自分に売りが無い人**は、中々次の職が見つけれないものです。若い時は記憶力も良いし、いざとなれば色々なことが出来ます。そうした時期に多少面倒でも資格試験等にチャレンジしておくことは大切なことです。四月まで余裕のあるこんな時期に、**自分の人生での蓄えについて少し考えてみましょう。**



自分を良くするも悪くするも自分次第

人間の一生では様々な運不運に左右される部分が有ることは否定できません。しかしそれで人生の全てが左右されるわけではありません。むしろ、大部分は本人の日頃の心がけによるでしょう。

これまでの皆さんの人生の中でうまくいかないのは親のせい、先生のせいといつも人のせいとして考えていた部分が少なからずあったかもしれません。しかしいよいよ一人立ちをしていかなくてはならない皆さんにとって、いつまでも人のせいにしていくわけにはいきません。**自分の人生は自分で開く努力を**しなくてははいけません。自立していくとはそういうことです。基本的には自分を良くするも悪くするも自分の心がけ次第です。自分で何とかしようとしなくては誰も助けることは出来ません。

英語のことわざ「Heaven (God) helps those who help themselves.」の訳語で**「天は自ら助くる者を助く」**という言葉があります。その意味は「他人に頼らず、自立して努力する者には天の助けがあり、必ず幸福になる。怠惰な者には、決して幸福は訪れないということです。」日頃からの心がけ、やるべき時にきちんと決断し行動できたか否かそうした積み重ねで人生は変わっていくものです。

皆さんのこれからの人生が少しでも明るく開けるよう、自ら努力されることを祈りたいものです。